

**暮らし復興支援プログラム
「わたしの暮らし発見塾
—あたらしい扉をひらく—」**

日時：2009年12月10日 開講
午前10時～12時
会場：セミナールーム1

DV被害女性が社会参画への新たな一步を踏み出すための、支援プログラムを実施した。ワークショップ形式のセミナー（学び）とインターンシップを取り入れた就労体験（実践）によって、DV被害女性の社会参画への不安を取り除き、生活再建への道すじを導き出してもらう。幼少期の子どもを持った女性が受講しやすいよう、託児を設定。受講生と講師が交流を深めるためのランチ交流会や、受講生一人ひとりの状況に合わせ、就労につなげる個別カウンセリングを実施した。

開講日／12月10日、24日、1月14日、28日、2月4日

木曜日5回 インターンシップ別途3回（全8回）

講 師／伊藤静香（アサーティブサポート）
中村奈津子（アサーティブサポート）
渋谷典子（桜花学園大学非常勤講師）

参加人数／約103人（女性103人、男性0人）

参加費／ 無料

ご意見ご感想をいただきました

- ・人との付き合い方など、苦手なことを克服するヒントが得られました。
- ・講座やインターンを通して新たな気づきがあり、また、自分の置かれている状況や自分が大切にしたいことが見えてきた。
- ・自分が今どの位置に立って、何に困っているのかを見つけるきっかけになりました。
- ・長期の講座だったので、仲間と交流を深める時間があったことがよかったです。講座の内容はどれも素晴らしい充実していたが単発だったので、せっかく連続講座なので前回の振り返り（復習？）や前回を踏まえてのステップアップなど、つながりが持てたらより身につきやすくなかったです。（自分で家で実践すればよいのですけど、なかなか時間が取れなかつたため）
- ・家や自分の動く範囲でない所に来ることによって、違う空気（風）を感じることはできる。
- ・話すこと、書くこと、インターンなど、盛りだくさんで乐しかったです。
- ・参加してよかったです。もっと回数があったらよかったです。



プランなごや21

目標2 女性の人権尊重

目標5 労働における男女平等

方針5-2 女性の職業能力開発と就業機会の拡大



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
N P O 法人参画プラネット